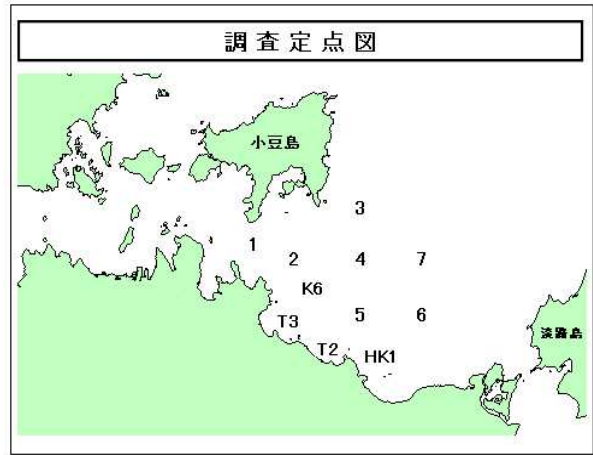


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2017. 9-2号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2017年9月19日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

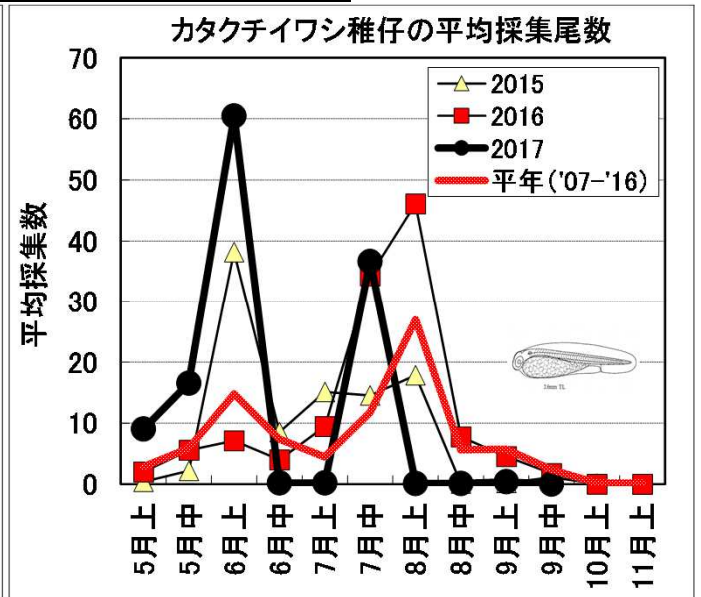
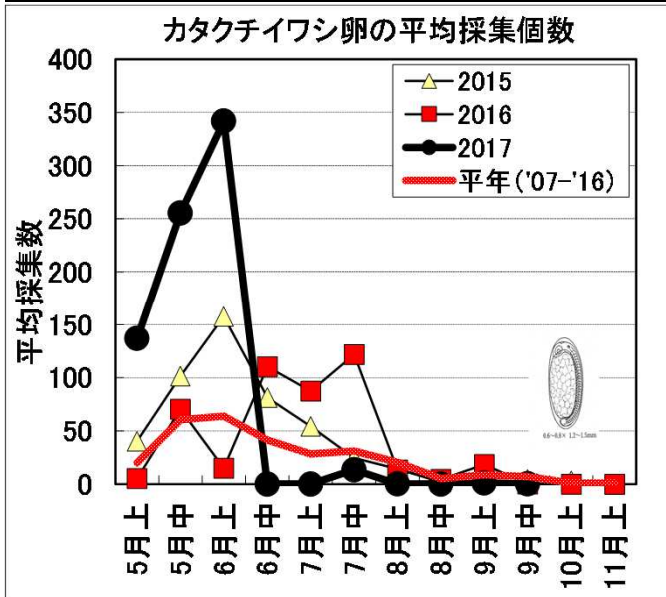


【カタクチ卵】 定点別出現数

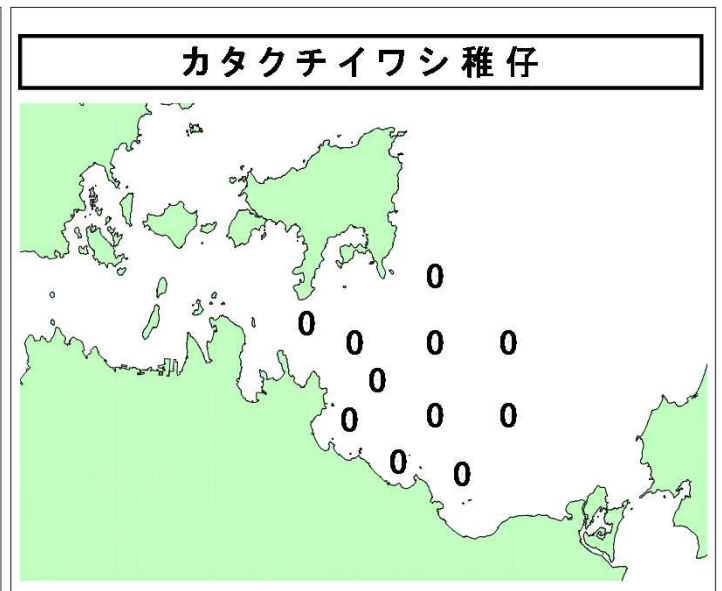
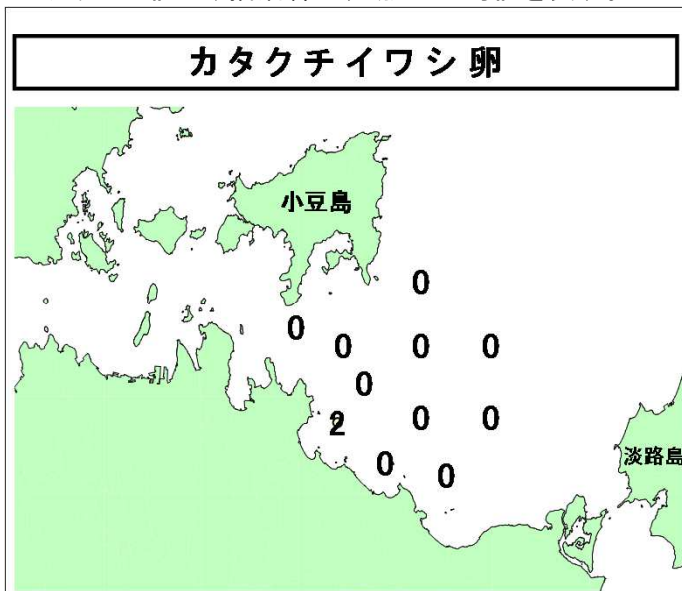
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.9.15	1	0	3	0	4	30	0	11	1	0	0	4.5
2016.9.15	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0.3
2017.9.19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.2

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.9.15	0	0	0	0	0	11	0	0	1	0	0	1.1
2016.9.15	0	1	5	1	0	1	10	1	0	0	0	1.7
2017.9.19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0



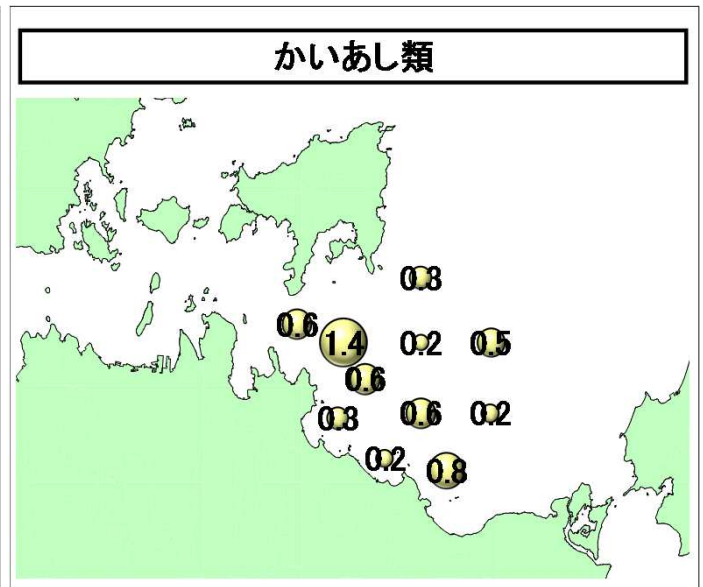
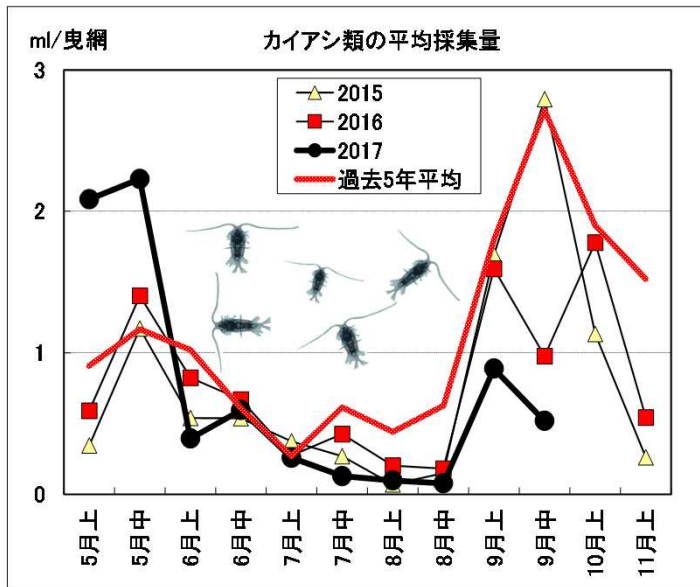
* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は0.2個で、津田沖の1定点でのみ出現しました。稚仔は全ての定点で採集されませんでした。

餌料生物として重要なカイアシ類は、前回より減少し、平年の水準を大きく下回っています。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は10月4日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。